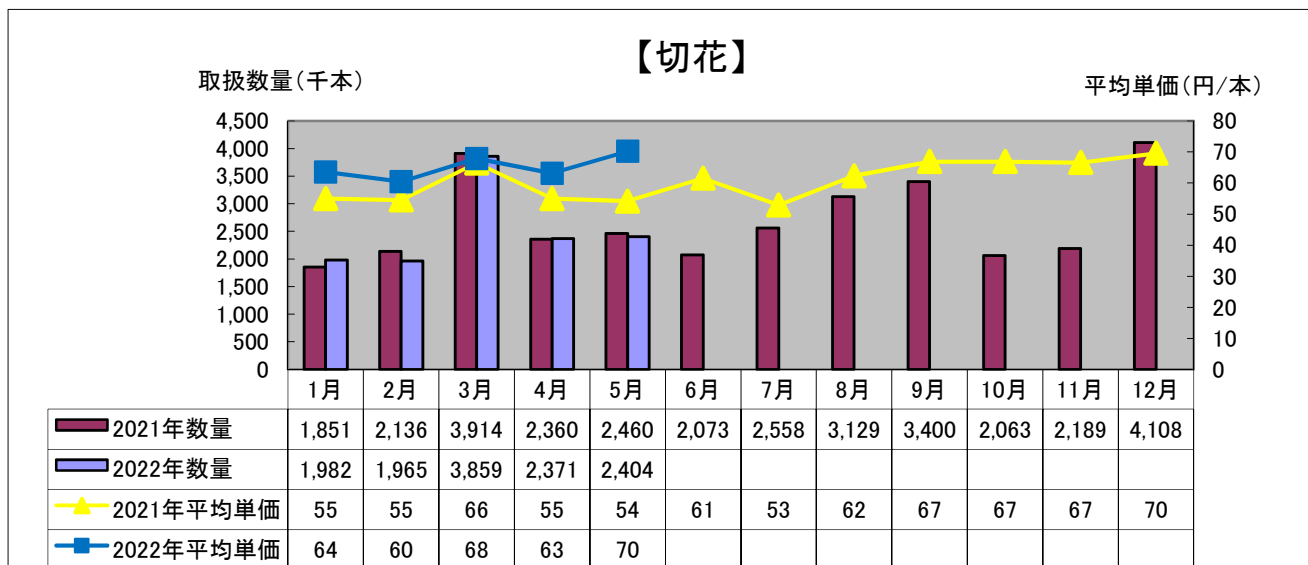


令和4年(2022年)5月 花き部 種類別市況

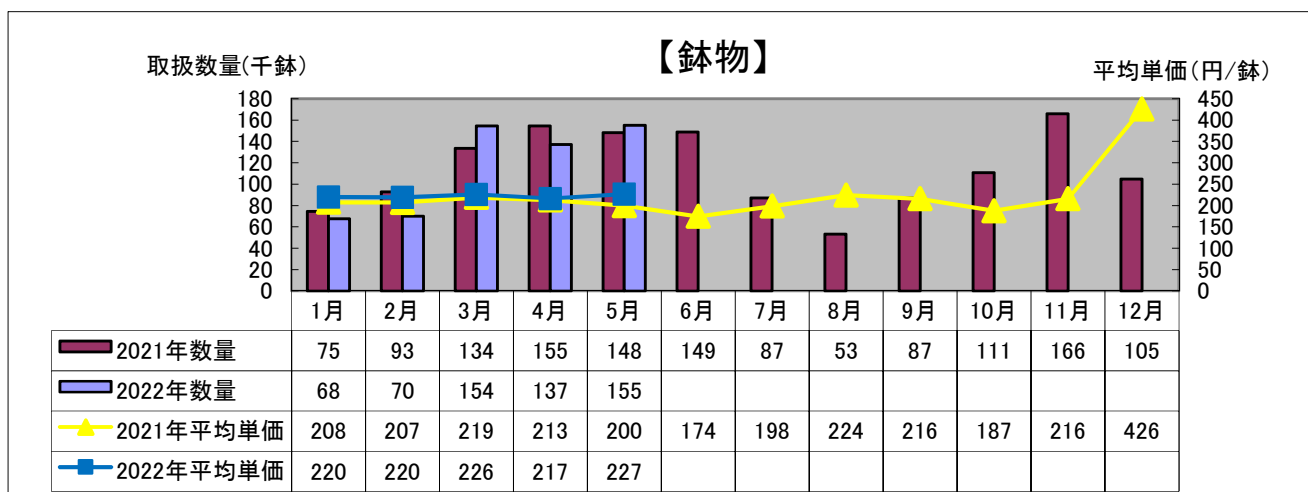


市況の概況

5月の切花類は、天候の影響を受けて品目によって入荷に増減が見られたが、全体としては前年並みでした。

白菊の需要が強く、平均単価はかなり高く推移しました。

前年比数量 97.7%、単価 129.7%で終了しました



市況の概況

5月の鉢物類は、入荷量がやや増加しました。

平均単価は高く推移しました。

前年比数量 104.6%、単価 113.5%で終了しました